

金城ヨシヒデだより



名護市議会議員 金城善英 議会報告



ごあいさつ

梅雨も明け、まぶしい太陽が照りつける夏の到来です。

皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

去った6月10日に沖縄の本土復帰40年、新たな沖縄振興計画のスタートの年という節目の中で第11回沖縄県議会議員選挙が行われました。公明党県議4候補は大激戦の末、大勝利できました。ご支援を頂きました党员・支持者の皆様にご心から感謝申し上げます。

さて、国会では野田政権の進める「社会保障と税の一体改革」関連法案について、公明党は消費増税先行を阻止するために修正協議に参加しました。民主、自民、公明の3党による修正協議では、公明党が掲げる増税の前提5条件①社会保障制度の全体像を示

す ②景気回復の実現 ③消費税の用途を社会保障に限定 ④税制全体の抜本改革 ⑤行政改革の徹底、プラス1低所得者対策を強く主張し合意に至りました。
これからも「大衆とともに」の精神で生活を守る政治の実現に取り組んでまいりますのでよろしくお願い申し上げます。

議会報告

第167回名護市定例会(6月定例会)は、平成24年6月7日から6月20日までの会期で行われました。平成24年度一般会計補正予算(第1号)を含む市長提出議案5件、報告8件、同意2件、また、追加議案として市長提出議案3件、議員提出の意見書4件、決議案1件が審議されました。そのほか陳情2件はそれぞれ2常任委員会へ付託され審議されました。審査の結果につきましては、名護市議会ホームページか「なご市議会だより」第87号(9月初め配布)の議案処理結果一覧をご覧ください。

6月定例会一般質問から要旨

ここでは、今定例会でのヨシヒデの一般質問の要旨をご報告いたします。

一、「新たな沖縄振興計画」について

質問(1) 「新たな沖縄振興計画」の柱となっている一括交付金の活用について、本市の取り組み状況についてお伺いします。

答弁 3月に沖縄県へ30事業10パッケージで事業計画書を提出し、その後4月19日に国の交付要綱が、そして5月7日に県の交付要

綱が制定されております。これにより、県との調整で優先的に6月中に着手したい事業を1件に絞り現在内示を待っているところです。

質問(2) 去った6月1日に行われた北部圏域市町村長と県知事との意見交換会での内容についてお伺いします。

答弁 名護市長から北部地域の医療の充実と、これまで北部振興事業等で整備されてきた農業施設の弾力的な運用を要望しております。これに対して、医療の充実については、県内の各圏域の均衡ある発展が、沖縄振興の基軸であり、しっかりとやっていくとのことでした。農業施設については検討をしていくとのことでした。

二、子育て支援について

質問(1) 学校給食費の段階的な無料化について

平成23年9月から実施の二人目以降の児童生徒の学校給食費補助については大変に評価しております。子育て世帯の経済的な負担軽減をさらに進めるために、二人目以降の無料化についてお伺いします。

答弁 今後、保護者のメリットや市財政負担、また他市町村の動向など研究してまいります。

三、通学路の安全対策について

質問(1) 学校や幼稚園、保育園などの通学路の安全対策について

道路標示や区画線、ハンブの設置、歩道のカラー化、狭さく、防護柵、スクールゾーンの設定、制限を30キロにする「ゾーン30」の取り組みなど、あらゆる対策を講じる必要があると思っております。名護市交通安全計画を踏まえ、調査をして安全対策を講じることについてお伺いします。また、名護小学校裏門側道路のカラー舗装や狭さくなどの安全対策についてお伺いします。

答弁 カラー舗装については歩道の(裏面へ)

(1面からつづく)

有効幅員や相当の費用を要することから今すぐの対応は厳しい状況にあります。狭さくポストコーンの設置については、違法駐車を防止し、円滑な通過交通の確保とともに交通安全に寄与すると考えておりますので今後、工法等を含め実現に向けて取り組んでまいります。

質問(2) 通学路への防犯灯の設置について

子どもたちが安心して登下校できる通学路の環境整備については切実な思いがあります。そのなかで防犯灯の役割は犯罪抑止などにつながる非常に大きな役割があります。市としての街灯設置補助事業が前進したとはいえ、区長さんの中には、区の財政負担を考えると設置については、まだまだ負担感が大きいようで、ちゅうちよする方もおられます。市としての考え方を伺います。

答弁 名護市街灯設置補助金交付要綱に基づき、各区に対し、1基あたり64,000円、LED照明器具は15,000円を上限として、予算の範囲内で補助金を交付しております。6月5日現在、41団体から71基の設置希望に対して、すべてに応えてまいります。また、街灯電気使用料についても(40w定額料金×街灯の設置基数×12月)要綱の規定上限の100%補助を行っております。

四、学校施設の耐震化について

質問(1) 市内小・中学校施設の耐震化率が平成23年12月時点で小学校が56.9%、中学校が83.0%とのことですが、昭和56年以前の旧耐震基準により建設された建物が39棟あり、児童生徒と教職員そのほか関係者の生命を守るために、今後加速度的に新增改築を推進する必要があります。また、災害時の避難施設としての機能も併せ持つ施設として整備が急がれます。その39棟の施設名と建築年度について伺います。(資料の提出を求めます)また、名護小学校

の校舎の整備計画について伺います。答弁 現時点で37棟の耐震化が必要になっており、優先度の高いものから年次的に実施していきます。名護小学校に関しては、施設全体で8棟のうち6棟が旧耐震基準に基づいて建築されており、平成27年頃より事業化の検討をしております。

五、学校施設的环境整備について

質問(1) 名護小学校校門横と大西緑地の境界の排水溝が一部傾いていて、崩壊の危険性がありますが、未だの防止策について伺います。

答弁 工法等を検討し対処していきたいと考えております。

質問(2) 名護幼稚園の枯れ木の撤去について伺います。

答弁 早急に対応したいと考えております。

質問(3) 名護中学校の北側から西側にかけてのフェンスの整備について伺います。

答弁 今年度での対応につきましては厳しいと考えております。

六、道路行政について

質問(1) うみのほし幼稚園入口前の安全対策について伺います。

答弁 三叉路における優先順位、歩行空間の整備等、道路周辺の安全対策について、学校や幼稚園、名護警察署と調整してまいります。

質問(2) 海青保育園前道路の安全対策について伺います。

答弁 現場にて園長と大西区長から状況を伺いました。保育園前道路の交通量が多く、また速度を出して通過するため安全確保のために警戒標識を設置してほしいとのこと。学校、幼稚園、保育園等あり!等の標識設置を含め注意喚起の対策を行ってまいります。

無料法律相談のご案内

公明党無料法律相談

日時 毎週土曜日 午後2時から午後4時まで
場所 公明党沖縄県本部 (098-862-0210)
(最終土曜日は沖縄市の金城ツトム事務所 098-921-1000)

法テラスコールセンター

電話 0570-078374 平日午前9時~午後9時まで
土曜日午前9時~午後5時まで

名護市無料法律相談

日時 毎月第2、第4火曜日(祝祭日は繰り下げて開催)
場所 名護中央公民館2階 第4研修室(電話予約可)
受付時間 8:30~17:15(平日)相談時間 13:00~16:00
問い合わせ先 名護市役所総務課 ☎53-1212 (337)

名護市消費生活無料相談室(毎週月・木曜日10:00~16:00)

場所 名護市役所西棟一階守衛室内 ☎53-1212(内線348)



名護市立小中一貫教育校「緑風学園」開校記念式典・祝賀会の模様 2012・6・30

やさしく、深く、面白く、役に立つ
政治を毎日わかりやすくお伝えする
公明新聞を読んでみませんか?

日刊(1ヶ月1,835円/税込)

激しく移り変わる社会・政治の動きを正確な報道で伝えてまいります。

お申し込みは 金城ヨシヒデ 0980-54-1259